

吟道月報

No.24
49.7.10

碩心会

大変な御迷惑と御苦心とにお掛け致
しました事、心よりお詫び申し上
げます。

沼岡支部の歩み

支部長 松野 宝山

碩心会の旨称におかれましては、益々御社健にて吟
道に励んで居られます事と思ひます。

尚当支部に対しまして、常日頂御指導と御鞭撻と御
声援を賜り有難く厚く御礼申し上げます。

甚だ、せんそつで有りますか、沼岡支部を簡單に御招
介させて頂いていただきます。

当支部は昭和四十二年九月に三井先生をお迎え致し
まして、発足致しました。

発足当時は黒田、梅井、山内、松野の四名にて発足
し、最初は人員も少なく、三井先生には御指導の外に

十月には落合、川原と二名が入会されました。六名と
なり、当分六名で運営致して居りました。

昭和四十四年に初めて御婦人の橋沢、森の二名が、次
いで、鈴木さんが入会されました。

四十六年五月に池田東山、清水雪山の御両人が横須賀
より入会されました。

支部も二人の入会により、自然に活気が盛りあがって
徐々に会員も増えて現在は総員十八名と発展して来まし
た。

沼岡支部を紹介してパンを進めて居りますと、故人に
なられた二人が暇に浮んで参ります。黒田詠風さんと、
千葉修良さんの二人で有ります。二人は常に支那発展の
爲に努力された人々で有ります。特に黒田さんは吟にも
世話にも大変熱心で、その発展を常に念願していただけ

に、この総勢十八名と巻展致しました姿を、お二人に一目見てもらいたい気持ちが胸を打ち、さぞ喜ばれるであらう。お二人の姿が臉に浮んで参ります。

碩心会の皆様、今後とも沼間支部に対し、御指導と御鞭撻と御声援を賜ります杯う切にお願ひ致します。我々沼間支部も日一日を碩心会の巻展と吟道の向上に一生懸命に努力を致します。

会場は広く新らしく二十畳と十二畳の二間あり、何時でも皆々のお出をお待ちして居ります。以上で沼間支部の紹介を終わります。

桜山支部の歩み

支部長 早瀬 静山

昭和四十五年七月 私宅にて青木さん、穂刈さん、浅沼さんと私の女ばかりで詩吟の会が始まりました。早瀬さんと成りました。竹村梅風さんのお骨折りで三井先生を御迎えして早瀬紋場の名のもとで誕生致しました。

そして園藤さん、広瀬さんと入会し、会名も桜山支部と改めました。四十六年二月の大船五周年記念には、鎌倉商工会議所に於て大船が出席し始めて合吟を致しました。その年に、村田さん、近藤さん、荒木さんと入会し六月には親睦を兼ねて戸田へ一泊旅行を致しました。

四十六年秋には佐竹さん、有賀さん、西村さんの三名が入会、会員も十二名と成り此の頃から吟も軌道にのりました。

四十七年の四月にオ二回目の一泊旅行を熱海に行き、十一名の会員が、ついで咲く小高い丘にて「桜花の詞」
「天草洋に泊す」とカーパいに吟じたあの時の事が今だ昨日の様に思われます。

この頃に会員も多く成りましたので会場を広瀬さんと村田さんのお骨折りで、現在のなぎさ会館へとうつりました。

木村岳風先生の十五周年記念大会には村田さんが出場致しました。

会員も高村さん、椎野さん、花見さんといつぎ／＼に増え、会も和気あいあい。そして吟に生き甲斐を感じる杯に成りました。

四十八年には齋又さん、井上さんが入会し、十月には玄瀬さんが県大会に出場しました。

そして曾林と共に玄風先生の御墓参、諏訪湖一泊旅行の旅は、私達に取りまして、又とない禁しい思い出となりました。

四十九年一月十五日、聖中水泳に呼応して酒岸での初吟には、桜山支部より五名参加させて頂きました。

三月には三井先生の御不幸、そして四月には会員の青木フミさんの突然の逝去、本当に悲しいお知らせで残念です。心より御冥福をお祈り致します。

桜山支部六月現在の会員は新入会の磯村さんなどで十五名となりました。

月四回、木曜日午後一時より、三井先生の熱心なご指導で、ますますの御指導でようやく山が回る、泉

が八名、初二段が二名になりました。

諸先生方を初め碩心会の皆様の御鞭撻を心より御願ひ致しまして、今回の桜山支部のおゆみとごせつ頂きます。

碩心会本部

◎ 六十六回全国吟道大会（六月二十三日、九段会館）の合吟コンクールに参加した堀内支部は痛しくも入賞は迎しましたが極めて立派な成績でありました。御苦勞杯でした。

◎ 六十三回逗吟舞連の大会（六月二十三日）は極めて盛會裡に終り各出吟者の吟力の向上著しく努力の積み重ねこそ大切としみじみ感じました。会場も八割方の参加者で埋まりました。

◎ 七月二十八日の学院の六十三回全国青少年大会（九段会館）には、高橋龍泉、下行征泉（連吟秋思の詩）

渡辺華山（磯波室洋楼に登る）が参加します。御声援の願ひします。

◎ 秋季早修習 審査を七月十三日(土)一九〇〇から、なぎさ会館で開きます。各会場受持師範、進師範には、資料作成の上御参集下さい。

◎ 新しく吟道個人購入希望者は至急総務まで申し込んで下さい。

◎ 県本部費後期分を八月中旬に納入することになりました。従って頑心会本部費と一緒に一人一ヶ月七十円と六ヶ月分、八月中旬に総務までお届け下さい。

会員の異動

新入会員

沼間支部	松岡三男(翔山)	逗子市沼間二一十一十三	電〇四六八(七一)六九九七
桜山支部	磯村 朋子	鎌倉市淨明寺六二八	電〇四六七(二五)一八五〇
大船支部	加藤兵七(駕泉)	磯子区洋光台五二五二五〇三	電〇四五(七七)二二二七
吟甫支部	枝橋達雄(シイ)	藤沢市鶴沼海岸七一四一十五	電〇四六六(三四)四三三一
逗子支部	石井朝子	鎌倉市大船一七七一七	電〇四六七(四六)二九一一(再入会)

退会会員

186	大船支部	石田慶泉
200	下山口支部	重永美泉
214	吟甫支部	安田泰泉

電話番号の訂正(前号の)

建設支部 井沢勝治さんの (7)六七二〇に訂正